

# 講習会 「鋼構造制振設計指針」

**主催** 日本建築学会 構造委員会 鋼構造運営委員会

**後援** (予定) 開催地都府建築士会、開催地都府建築士事務所協会、関西建築構造設計事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本鋼構造協会、日本鉄鋼連盟、日本免震構造協会

**主旨** 『鋼構造制振設計指針』は、座屈拘束ブレースとせん断パネルに代表される鋼材ダンパーをエネルギー吸収部材として利用することで、設計者が設定した層間変形角以下に構造物の水平変形を抑制し、柱や梁からなる主架構の損傷を抑えることができる設計方法を提示し、刊行物としてとりまとめたものです。

主な特徴は以下のとおりです。①制振鋼構造の鋼材ダンパー(座屈拘束ブレース、せん断パネル)の保有性能、主架構の部材・接合部の評価法や設計手順について、鋼構造に関する既往の設計指針・規準等を活用しながら詳細に解説している。②時刻歴地震応答解析の精算法から簡易法まで、方法と精度について詳細に解説し、ランダム入力に対する鋼材ダンパーの応答を再現する精算法アルゴリズムも開示している。③多様な制振鋼構造に対して共通の尺度に基づく設計と評価を可能にする力学特性と制振効果の評価方法を示している。④高さ60m以下の制振鋼構造について、制振性能曲線と静的荷重増分解析のみによる

設計方法を例示している。

制振構造による建物が一般に広く普及しつつある現在、制振鋼構造(鋼材ダンパーを設置した鋼構造物)の普及を図り、制振構造技術の健全な発展に資することを目的に本講習会を企画しました。多くの方々の参加を期待しています。

**参加費** (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 11,000 円
2. 後援団体会員 13,000 円
3. 上記以外 16,000 円

**テキスト**

『鋼構造制振設計指針』、B5判、約320頁

**申込方法\*** 下表を参照のうえ(会場により異なります)、下記いずれかの方法でお申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した [2頁目の参加申込書](#) (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** ~~日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。~~ <http://www.aij.or.jp/>

## 開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2014年 11月21日(金)	東京会場は定員に達したため受付を終了しました				
大阪	11月28日(金)	大阪科学技術センター 8階中ホール (大阪市西区靱本町1-8-4)	200 名	①	日本建築学会 近畿支部 講習会「鋼構造制振設計指針」係 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター内 TEL 06-6443-0538	○銀行振込 ・三井住友銀行大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行 418店 同行からの振込 14100-90203811 他行からの振込(普) 418-9020381 シヤ)ニホンケンチクガツカイキンギシブ

## プログラム

開催地	期日	時間	内容	休	時間	内容	休	時間	内容
東京	11月21日(金)	11:00~11:40	1章総則、 2章鋼材	休	11:40~12:30	3章座屈拘束ブレース	休	13:30~14:20	4章せん断パネル
		14:20~15:10	5章主架構部材・接合 部設計、6章鋼材ダンパ ーの解析モデル、7章制 振鋼構造の解析モデル		15:20~16:30	8章制振鋼構造の力学 特性・制振効果、付録 (評価法、設計法、設計・ 解析例など)			
大阪	11月28日(金)	11:00~11:40	緑川光正 (北海道大学)		11:40~12:30	加村久哉 (JFEスチール)		13:30~14:20	玉井宏章 (長崎大学)
		14:20~15:10	石井正人 (日建設計)		15:20~16:30	笠井和彦 (東京工業大学)			
		11:00~11:40	緑川光正 (前掲)		11:40~12:30	聲高裕治 (京都大学)		13:30~14:20	玉井宏章 (前掲)
		14:20~15:10	佐藤篤司 (名古屋工業大学)		15:20~16:30	笠井和彦 (前掲)			

※司会は、東京会場：宇佐美徹(竹中工務店)、大阪会場：渡辺律夫(支部役員/大林組)です。

※講師は都合により変更することがあります。

# 講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会 「鋼構造制振設計指針」 ( 会場 )			
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等 ) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法*3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書 (振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。 <input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

\*1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名 (フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

\*2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

\*3: 該当区分の□に✓を記入してください。

\*4: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

## 通信欄